さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

地域伝統の山車 点灯

富士川・鰍山会「心も明るく」

旧鰍沢町（富士川町）の伝統行事である山車巡行の引き手らでつくる「鰍山会」（秋山正守会長）は、江戸時代後期に製作されたという町有形文化財の山車をライトアップしている。鰍山会は「コロナ禍で大変な状況だが、心に明かりをともす一助になればうれしい」としている。

上町山車保存会などによると、山車の巡行は、富士川舟運の拠点である鰍沢河岸が栄えた江戸時代後期に始まったとみられ、地域に定着している。

2019年11月の「山車巡行祭り」では、4基の山車が町内を約4・4キロにわたって巡行し、大勢の地域住民でにぎわった。しかし、新型コロナの感染が拡大。町内のさまざまな行事が実施できず、山車の巡行もできていない。

鰍山会は気持ちが沈んでいる人が多いと考え、少しでも明るい気持ちになってもらおうとライトアップを企画した。

ライトアップした山車は高さ4・6メートル、全長7メートル。鰍沢タクシーに隣接した県道沿いの保存庫（富士川町鰍沢）に、1基を組み上げた状態で保管している。毎日午後7～10時にライトアップしている。

秋山会長は「江戸時代の職人が、技巧を凝らして作り上げた山車。新型コロナの収束後は巡行し、地域ににぎわいをもたらすことができればいい」と話している。

ライトアップしている山車　＝富士川町鰍沢

（2021 年 7 月 7 日付 山梨日日新聞 18 面）

問1

記事に出てくる次の漢字の読み方を書いてください。

山車　→「　　」

文化財→「　　」

職人　→「　　」

収束　→「　　」

問2

山車の巡行は「Ⓐ時代」後期に始まり、2019年の祭りでは「Ⓑ基」の山車が町内を「約Ⓒキロ」にわたり巡行しました。

Ⓐ～Ⓒに入る言葉や数字は何ですか。

Ⓐ「　　時代」　Ⓑ「　　基」　Ⓒ「　　キロ」

問3

新型コロナ感染拡大によって、昨年は巡行ができませんでした。ライトアップされた山車を見て住民はどんな気持ちになっていると思いますか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2021 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.